

## 算数オンライン塾 1月27日の問題 解説

(解説)

(1) 太郎君の分速を【3】、花子さんの分速を【4】とします。

AB間は10分後に会ったので太郎君が進んだ距離は【3】×10=【30】

花子さんは10分間では1分間休むので進んだ距離は【4】×9=【36】ですから、AB間の距離は【30】+【36】=【66】です。

一方AC間では20分後に会ったので、太郎君は2分休みますから、進んだ距離は

【3】×18=【54】 花子さんは $20 \div 9 = 2 \cdots 2$ より2分間休んでいますから、18分動いているので【4】×18=【72】です。

したがってAC間の距離は【54】+【72】=【126】

【126】-【66】=【60】=1500mですから $1500 \div 60 = 25$ mが【1】

太郎君の分速は $25 \times 3 = 75$ m 花子さんの分速は $25 \times 4 = 100$ m

AB間の距離は $25 \times 66 = 1650$ mになります。

(答え) 太郎君 75m 花子さん 100m AB間 1650m

(2) 花子さんはが1650m移動するには $1650 \div 100 = 16.5$ 分ですから、2回休みだ後になります。そこで花子さんが3回目の休みが終わったのは $9 \times 3 = 27$ 分。

このとき花子さんは $100 \times 8 \times 3 = 2400$ m進んでいますから、Aから

$2400 - 1650 = 750$ mのところになります。

太郎君は27分後には1回休んでいますので、25分動いていますから、

$75 \times 25 = 1875$ m Bから $1875 - 1650 = 225$ mのところになります。

したがって二人の間の距離は $1650 - 750 - 225 = 675$ m

$675 \div (75 + 100) = \frac{27}{7} = 3\frac{6}{7}$ 分 したがって出会うのは $27 + 3\frac{6}{7} = 30\frac{6}{7}$ 分後

$100 \times \frac{27}{7} = \frac{2700}{7} = 385\frac{5}{7}$ m、 $750 + 385\frac{5}{7} = 1135\frac{5}{7}$ mです。

(答え)  $30\frac{6}{7}$ 分後  $1135\frac{5}{7}$ m